

COMMODITY CASE FOR PLACING AND SELLING

Utility Model Number: JP47042226Y1
Publication date: 1972-12-20
Inventor(s): YASUSHI TANAKA
Applicant(s): ERIKA CORP
Requested Patent:
Applicant Number: JP19680047187U 19680607
Priority Number(s): JP19680047187U 19680607
IPC Classification: A47F101/73

Abstract

OBJECT: The present invention has its object for producing a commodity case for placing and selling, which is produced easily, and has inspiring looks and toughness.
CONSTITUTION: A commodity case for placing and selling, which is obtained by high-frequency bonding the top of the open part of the plastic sack body placing the commodity to the edge of a mounting formed by a polymer film layer comprising the same material of the sack body as the sack body reversing.

①Int. Cl.
A 47 f

②日本分類
101 J 73

日本国特許庁

④実用新案出願公告

昭 47-42226

④実用新案公報

④公告 昭和 47 年(1972)12月20 日

(全 2 頁)

1

商品収納販売ケース

- ①発 願 昭 43-47187
 ②出 願 昭 43(1968)6月7日
 ③考 案 者 田中 肇
 東京都中野区新井 2 の 3 5 の 3
 ④出 願 人 株式会社エリカ
 同所
 代 理 人 弁 理 士 平井 二郎

図面の簡単な説明

図は本考案の実施例を示すもので、第1図は本考案ケースを陳列禁止板に取付けた場合の正面図、第2図はケースの正面図、第3図は側面図、第4図はケース上辺部分の要部断面図である。
 考案の詳細な説明

本考案は各種の商品を合成樹脂製の壳体に収納し陳列販売されるケースの改良に関するものである。

従来この種のケースは壳体上辺に製造元或いは商品名を記入した紙板が取付けられ、販売方式によつては単に陳列するのみではなく多数のケースを壁に掛けた状態に陳列する態様もある。然し壳体上辺に取付けられる紙板は、壳体上辺にフック等により止留されているものも多かった。この場合止留作業に手間を要するばかりでなく、外観の体裁が良くなく、又フック等の針の折損或いは止留部の壳体のフィルムに破損等が紙板が除去されたり、内部商品の完全な包装が出来ず盗が侵入する等好ましくない問題点が多々見られた。

本考案はこれらの欠点を改善し外観優美で商品価値を一層向上せしめたものである。

以下本考案の実施例を図により説明すると、第2図乃至第4図に示すように、壳体1の開口部上辺を該壳体1と同質材料の被覆加工2を施した台紙2の端線に高周波接合により溶着3したものである。

この接合の際第4図の断面図に示すように壳体1の上辺端線に台紙2の下辺となる端線を上向きにしてこれと対接させ重合せしめ高周波接合した後には下

2

向きとなつている台紙2の上辺となる端線を反転させて上向きさせることにより壳体1の溶着部3に折曲部7が形成されて、壳体1が台紙2に翻下された状態となる。

5 この溶着部3に形成される折曲部7は、直接ストレートに重合溶着したものに比較して台紙2との接合部分に於いてよくちがひが出来外観上優美感を与え効果をも有する。

又高周波接合作業の際、台紙1の下辺端線部に沿つて壳体1の上辺端線部を合せて重合することにより金端端線が一體に強い接合位置決めがなされる容易で、作業が簡単であると同時に、接合上りも不揃ひが生ずることなく出来るものである。

更に台紙2には接合する壳体1の材質と同質の樹脂加工を施した被覆2が形成されているから勿論完全なる接合効果を有し、又台紙2自体も強靱となり、壳体1との接合部分或いは台紙2の破損の恐れは全くない。従つて第2図の如く台紙2に率18を設け、これを第1図に例示するように禁止原形板に禁止具5等を介して懸架する場合でも、壳体1内の商品に重量があつても破損することなく確実な懸架状態を維持しているものである。又壳体1と台紙2との接合部分は壳体1内に侵入することもなく完全な包装状態を確保している。

以上の通り本考案は、製作容易にして外観優美な種々の商品販売ケースを安価に提供するのである。

実用新案登録請求の範囲

適宜の商品を収納する合成樹脂製壳体の開口部上辺を、該壳体と同質の樹脂被覆層を施した台紙の端線に、前記壳体開口部上辺を反転して高周波接合して成る商品収納販売ケース。

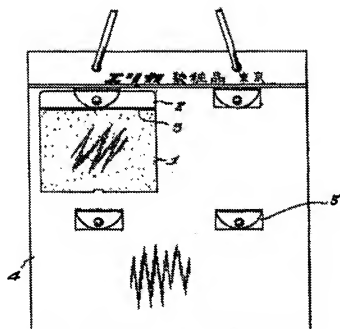
引用文献

実 公 報 35-735

(2)

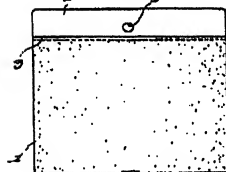
実公 昭47-42226

+ 1 図



+ 2 図

+ 3 図



+ 4 図

